

補強布を用いないFRP防食工法

ジックテクトVE工法

ガラスマットへの含侵脱泡工程が不要
工期短縮・施工性の向上

特長

- ガラスマットへの含侵脱泡工程が不要で従来工法と比較して
工期短縮・施工性の向上を実現しました。
- 耐硫酸性、耐有機酸性だけではなく耐薬品性にも優れています。
- 日本下水道事業団「下水道コンクリート構造物の
腐食抑制技術及び防食技術マニュアル」の
塗布型ライニング工法の品質規格A種～D種に適合します。

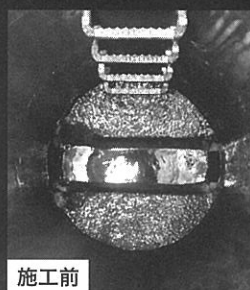
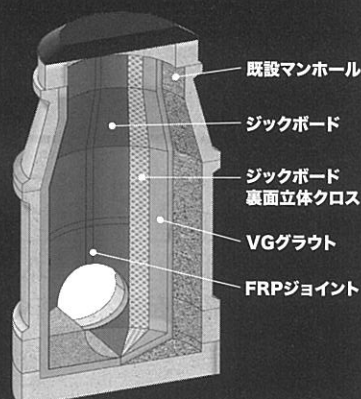


自立マンホール更生工法

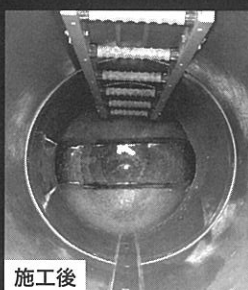
ジックボードVG工法

公益財団法人 日本下水道新技術機構より、
建設技術審査証明(下水道技術 第2406号)を取得しました。

施工性向上・工期短縮、非開削で
施工が可能な自立マンホール更生工法。



施工前



施工後

適用範囲

形状

深さ5mまでの円形構造の
組立マンホール、現場打ちマンホール
1号、2号、3号

工法 概要

ジックボードVG工法は腐食や老朽化により
耐荷力が期待できない既設マンホールに対して、
更生材のみで新設マンホールと同等の性能を有する
自立マンホール更生工法です。

JR JERコンクリート補改修協会

事務局(日本ジックウ内)

〒651-2116 神戸市西区南別府1丁目14-6

[TEL] 078-977-0701 [FAX] 078-977-0722

<https://www.jer.jp> 本協会のホームページは、下水道新技術機構のホームページにアクセスできます。

